



業間かけ足、持久走がんばっています。

現在、火、木曜日の20分休みに「業間かけ足」を行っています。2限目が終わると、「業間かけ足」が始まることを知らせるディズニーの音楽が鳴り、子どもたちは体操服になって、運動場に飛び出していきます。音楽に合わせて、小走りで担任の先生のもとへと集まっている子どもたちもいました。「準備体操をします。1, 2……」という放送の指示に合わせて、まずは走る前に、準備運動の屈伸をしたり、伸脚をしたりします。

スタートの合図とともに5分間、運動場の決められた楕円のコースを自分のペースで走ります。5分間、軽快な音楽がずっと鳴っているので、みんなリズムに合わせて、気持ちよさそうに走っています。1, 2年生は、なかなか持久走の感覚がつかめていないのか、5分間を走り終えた後には、へとへとになって、その場にしがみこんでいる子もいました。



本校では、12月3日(火)に「かけ足記録会」を予定しています。少しでも目標となる記録が伸びるように、業間かけ足や体育の時間の持久走をがんばって走り切ってほしいと思います。

「茶ざなみ広場」の花植えをしました。(4年生)

11月18日(月) 1, 2限目の時間を使い、4年生は宮妻地区のもみじ谷近くにある「茶ざなみ広場」で花植えをしました。多くの地域の方々(26名)にお世話になり、子どもたちはパンジーやビオラ、芝桜の花をグループに分かれて植えていきました。地域の方々に、あらかじめ花を植えるための溝を掘っていただき、子どもたちはこぶし3つぐらいの間隔をあけながら、順番に花を植えていきました。芝桜が北側の斜面にたくさんあったので、少しずつ南側に持って来て植えている子もいました。昨年度は、夜間にカモシカが荒らしてしまったのか、子どもたちの植えた花がなくなっているところもたくさんあったようです。花を植えた後、カモシカに荒らされないように、地域の方々が杭を打ってひもを引っ張ってくれていました。花がたくさんあったので、最後は子どもたちが鍬(くわ)を使って、一列余分に溝をつくり、花を植えていきました。

宮妻地区は、これから本格的に紅葉が見られる季節となります。子どもたちが地域の方々や植えた花が、観光客の方々を楽しまれるといいなあと思います。

バスで帰る際には、指導していただいた地域の方々が、子どもたちに手を振ってくださり、子どもたちも手を振り返していました。とても温かい気持ちになりました。



5年生が社会見学に出かけました。

11月26日(火)、5年生は、愛知県東海市の「東邦ガス ガスエネルギー館」、安城市の「デンソー高棚製作所」へ社会見学に出かけました。午前中の「東邦ガス ガスエネルギー館」では、「地球が温暖化するとどうなるの?」という事をテーマに、スタッフからお話を聞いたり、展示ホールを見学したりしました。スタッフの方に液体窒素を使った不思議な実験(冷熱実験)をしてもらい、液体をこぼしても台が濡れなかったり、液体窒素に入れたゴムボールが落とすと割れたりする様子を見せてもらいました。映像ホールでは「地球 PM5:47」というアニメーションを見て、地球温暖化の影響で、人々の暮らしが少しずつ変わっていく3つのストーリーを、同じ時間に同じ地球の中で起こっているという想定で考えました。また、午後からは「デンソー高棚製作所」で、スタッフから自動車の車のメーターの変遷を中心に説明を聞き、「501工場」では、実際に作業を行っている従業員の方々が働いている様子や作業ロボットが稼働している様子を見学させていただきました。



最後に質問コーナーがあり、3人の子が手を上げて質問していました。「Crafting the Core」という、会社が大切にしているスローガンの意味を質問している子もいました。そのスローガンには、「未来は、語るものではなく、つくるもの。よりよい未来を次世代へ」という願いが込められているのだそうです。

(文責 北住 昌文)